

第 62 回 金沢市公民館大会
公民館フェア “楽集”

■ 令和 7 年 2 月 16 日 (日)
■ 金沢市文化ホール



表彰

金沢市公民館
優良役員表彰
富樫 佳子
(現 文化教養部長)

永年勤続役員表彰
25 年 今寺 幸雄
(現 公民館館長)

15 年 藤井 千秋
(現 運営審議会)

10 年 畑 弘子
(現 主事)

おしのフラガール 華麗に舞う

芸能フェスティバルに当館のフラダンス教室『Lana』が出演し、Puamana (プアマナ) と映画『フラガール』より『虹を』の二曲を披露した。初めての大会舞台上に立つフラガール達は「緊張Max でしたが、持ち前の笑顔で乗り切りました。めっちゃくちゃ楽しかったね」と舞台終了後語ってくれた。



おしの

第 149 号

発行
押 野 公 民 館
TEL 247-0856
印刷
(有) 明 光 印 刷



押野公民館ホームページ

押野じょんから

押野じょんから保存会

存続にむけて

押野地区の活性化を願い保存会では、押野の伝統文化である「押野じょんから」を地元住民の方に受け継いで頂きたく、継承活動を行っています。しかし、保存会発足から二十二年たった現在、保存会会員が少なくなっています。今後の活動を続ける為に、ジュニア部を含め、新規メンバーを募集しています。練習の様子を見学してみませんか。

押野じょんからのこれまで

押野じょんからは、昭和二十年代後半まで毎年押野地区で盛んに踊られていましたが、昭和三十年代に途絶えてしまいました。平成十七年に、当時の押野小学校校長の福田先生から、「押野校下に伝わる伝統的な芸能は無いのか？」との問いかけがきっかけで、二〇〇五(平成十七)年に公民館が中心となり、踊りの方は婦人会が担い手となって約五十年ぶりに復活させ、関係各位のご理解ご協力を得て保存会を設立しました。

押野小学校の校歌の歌詞にも「緑の野辺に 目を覚まし」とあるように、昭和四十年代頃の押野地区は、青々とした水田が広がる風景でした。押野じょんからの踊りの所作は、稲刈りの様子を表現した動きです。「稲を縛って、はさに掛ける動き」「風が吹いたり、雨が降ったり、お日様が差す中で稲が大きくなりますようにと願う動き」など、踊りの所作には、そんな意味が込められています。

保存会設立以来、春には小学校の運動会で三年生が、夏には保育所の夏祭り子ども達と保護者が、「押野じょんから」を踊っています。

▼問い合わせ先 押野じょんから保存会 (押野公民館内) 電話二四七〇八五六



平成 19 年 3 月 押野陸橋開通式で踊りを披露



平成 17 年 9 月 唄を録音する様子 (西南部中にて)

ファミリーの部

優勝 押野西光陽 B チーム
準優勝 押野西光陽 A チーム
第三位 八日市南二チーム



押野西光陽 B チーム

一般の部

優勝 押野東 A チーム
準優勝 押野東 B チーム
第三位 押野西陸 A チーム



押野東 A チーム

グラウンドゴルフ大会

11 月 9 日 (土)

11 月に開催した。当日は風が冷たかったものの天気は良く、運動日和となった。雑草が少ないことが幸いしたのか、皆さんの腕前が素晴らしかったのか、ホールインワンが続出した。

男の料理教室

男の料理教室が 4 回にわたって行われた。いずれも大変美味しく仕上がりました◎

香箱力二面

カレーのみぞれあんかけ

油淋鶏

あじのたたき

金沢西防犯協会
優良防犯団体
八日市東一町会
防犯功労者
菅田 良雄 氏

お知らせ
5 月 17 日 (土)
・関ヶ原古戦場博物館
・安田かまぼこ工場
(焼きちくわを作ります)
※詳細は後日
回覧でお知らせします。

日帰りバス研修



新刊図書のお知らせ

やなせたかし明をひらく

銀嶺のかなた 一

銀嶺のかなた 二

架空犯

成瀬は信じた道をいく

成瀬は天下を取りにいく

藍を継ぐ海

クスノキの女神

街角ファンタジア

ゲートはすべてを言った

寿命が尽きるか金が尽きるか

spring

スピノザの診察室

わたしの知る花

リラの花さくけものみち

猫の刻参り

青瓜不動

やなせたかし

阿部龍太郎

阿部龍太郎

東野 圭吾

宮島 未奈

宮島 未奈

伊与原 新

東野 圭吾

村山 早紀

鈴木 結生

こやじきら

恩田 陸

夏川 草介

町田そのこ

藤岡 陽子

宮部みゆき

宮部みゆき

編集後記

今年度は行事が満載で、紙面をどう埋めるかと嬉しい悲鳴を上げました。これからも地域の人々の繋がりをより深めていきたいという思いで、広報部一同、力を合わせて頑張ります。



祝 令和6年度 押野・三和・西南部 公民館 二十歳のつどい

とき 令和7年1月11日(土)
ところ 金沢市文化ホール

成人の日を前に西南部中学校下の二十歳を祝って「二十歳のつどい」が開催され、押野小学校下からは六十八名が出席した。式典では中学校恩師の稲垣先生により国歌が独唱された。先生が舞台上に登場した際には出席者から笑顔がこぼれ、緊張した顔が一瞬ほころんだ。主催者を代表し西南部公民館長が「自分を愛してください。今を大切にしてください。成功しても謙虚であることを心がけてください」と式辞を述べ、押野校下を代表して松岡紗香さんが記念品を受け取った。二十歳代表の山岸望さんが感謝の気持ちを伝え、より良い社会を作っていくと誓った。

式典後、小学校・中学校の卒業アルバムが校歌と共にスクリーンに流れ、幼い自分の顔を見つめ会場に歓声が沸き上がった。五年ぶりに懇親会が開かれ、恩師や旧友と思い出話を花を咲かせた。

二十歳のつどいを一緒に盛り上げてくれた、奥村菜流美さん、梅本歩実さん、中村香凛さん、小山撫子さん、山田十夢さん、吉岡歩未さん、ありがとうございました。



記念品を受けとる
松岡紗香さん



二十歳のメッセージ

我々の世代は新型コロナウイルスによって貴重な学生時代を奪われた世代です。あこがれの学校に行けずに毎日在家中で過ごし、何一つ頑張れなかった1日に戸惑いと焦りを覚えました。不透明な未来を、自身の無力感を、やり場のない感情を、大きな不安を抱えながら育ちました。こうしてこの日を迎えられた奇跡を、祝われる幸運を感じられるようになった。きつことこれこそが『大人になった』ということだと思っています。



祝 令和6年度 二十歳のつどい

押野公民館
三和公民館
西南部公民館



国歌を独唱する稲垣先生

恩師から お祝いメッセージ 一部抜粋

自分の夢や目標に向かって輝かしい未来を切り開いていますように。
西南部中学校 長谷川誠先生

若い力を存分に発揮することを期待しています。
西南部中学校 松村八尋先生

日本をより良い方向に変えるのはこれからの君たちです。健康第一で仕事・勉強・プライベートを充実させよう。
西南部中学校 井表靖貴先生

思い描いていた二十歳の自分になれていますか? 色々なことに挑戦し思い切り楽しんでくださいね。応援しています。
押野小学校 水井依理先生 (旧姓 矢尾)

令和6年度 募集標語

押野小学校五・六年生の全児童から標語を募集しました。今年度の入賞作品をお知らせします。

最優秀賞

このまちの
いじめなくそう
ぼくたちで
六年 宮本 駿

優秀賞

六年 瀬戸 ヒカリ
中居 心粋
北村 優
町田 悠斗
中田 里音

見つけよう
みんながもってる
いい心
五年 上倉 英樹

五年 大庭 慶大
田方 楨純
諸角 音々
藤井 颯太
藤森 絢斗

そよ風学級

大河ドラマで話題となった紫式部ゆかりの地を訪ねたり、防災対策や認知症について学びました。



ウクレレを楽しむ



紫式部公園にて

学級活動報告

おしのSDGs学級

開級式ではフルート演奏を聴きながらお茶会を楽しみました。金沢の歴史を学んだり、身体を健やかに保つための講演を聴きました。



防災・地震の揺れを体験



長町古地図めぐり